



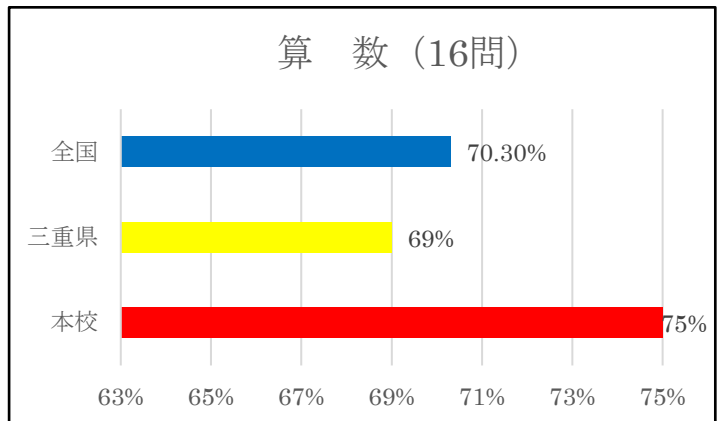
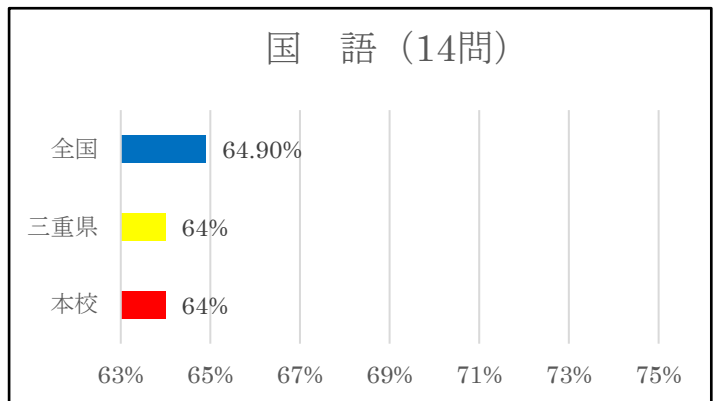
## R3年 全国学調結果の報告

8月31日、全国学力学習状況調査（本年5月27日、6年生対象に実施）の結果が、文部科学省より全国に公表されました。調査結果と、結果から読み取れる本校の状況を記載いたします。この結果を保護者の皆様、地域の皆様と共有し学力向上に向けた授業改善と生活・学習習慣の改善を図っていきたく思います。ご理解・ご協力よろしくお願ひいたします。尚6年生には本日個人の結果を返却しました。

- 国語「読むこと」
  - 算数「変化と関係」
  - 家庭での読書の時間確保
  - 『めあて』『ふりかえり』
- 活動の継続と充実

### 1. 学力調査の結果

平均正答率 (%)			
R3年	本校	三重県	全国
国語	64%	64%	64.90%
(14問)	8.9問	9.0問	9.1問
無回答	0.9	3.7	4.3
算数	75%	69%	70.30%
(16問)	11.9問	11.1問	11.2問
無回答	0.4	2.6	2.6



【領域正答率%】

		話す・聞く	書く	読むこと	言葉の使い方
国語	本校	77.8	73.3	31.1	70
	三重県	76.3	58.8	44.1	69.8
	全国	77.8	60.7	47.2	68.3

		数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用
算数	本校	78.3	60	82.2	68.9	78.7
	三重県	62.3	54.6	74.1	74.8	64.5
	全国	63.1	57.9	74.8	75.9	76

昨年度、新型コロナウイルスの感染拡大で中止されたため2年ぶりの実施となり、時期も例年より1カ月遅れの実施となりました。

全国の状況を見てみますと、国語では説明的な文章を読み、分かったことをまとめる問題の正答率が34.6%と低い結果でした。算数では速さと距離から時間を求める式を書く問題の正答率が85.2%と高かったのに対し、複数の帯グラフを比べて割合の違いが最も大きかったものを答える問題が52.2%であったという結果考察がされています。

本校も同様な傾向が見られますが、さらに本校の強みと弱みを詳しく分析してみました。平均正答率から見た本校の結果は、国語でわずかに全国平均(64.9%)を下回り(64.0%)、算数は全国平均(70.3%)を大きく上回り(75%)しました。無回答率も全国や三重県の状況よりかなり良い状況を示すことができました。領域別の正答率では、国語・算数ともに概ね全国平均より上回っていますが、国語の「読むこと」算数の「変化と関係」に課題を見い出しました。

## 2. 各教科の状況

<国語 本校の傾向>

問題2四

●右に示す問題、

面ファスナーに関する【資料】を読み、面ファスナーが、国際宇宙ステーションの中でどのように使われているかをまとめて書く問題。

文章を読み取り要約する力が不足。全国平均 (29.7%)、本校 (20%)

問題3二

○丸山さんの【文章の下書き】の……部を【西田さんの話】を用いて詳しく書き出す問題。自分の考えを文章にする問題は本校の強みと言えます。

全国平均 (56.6%) 本校 (73.3%)

<算数 本校の傾向>

問題1 (2)

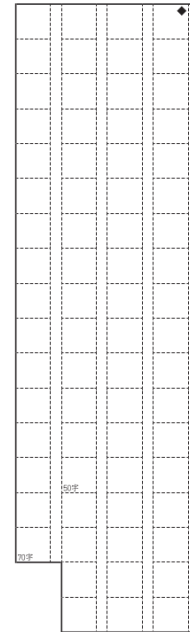
●下記の問題

500m を歩くのに7分間かかることを基に1000m 歩くのにかかる時間を求める問題。全校平均 (86.7%) 本校 (60%)

国語と関連して読み取りの力不足による誤答。

○自分の考えで式を立てて、四則計算をすることは強み。

三角形の面積を算出する問題は、日々繰り返し復習する習慣があったので、正答率が高かった。

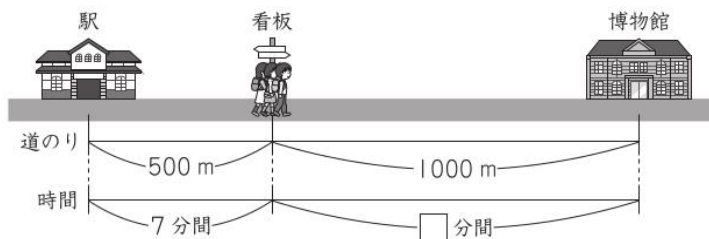


※左のげんこう用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。  
※◆の印から書きましょう。どちらゆうで行を変えないで、続けて書きましょう。

- (条件)
- 面ファスナーのよさを取り上げて、国際宇宙ステーションの中での使われ方について書くこと。
  - 「資料」から言葉や文を取り上げて書くこと。
  - 五十文字以上、七十文字以内にまとめて書くこと。

四 相川さんは、「資料」を読み、面ファスナーが宇宙でも使われていることについてまとめています。面ファスナーは、国際宇宙ステーションの中でどのように使われていますか。次の条件に合わせて書きましょう。

(2) たけるさんたちは、駅から7分間歩いたところで、「博物館まで1000m」や「駅まで500m」と書いてある看板を見つけました。



500m を7分間で歩く速さで歩き続けると、1000m を歩くのに何分間かかりますか。

答えを書きましょう。

## 3. 児童質問紙より

児童質問紙は子どもたちの豊かな人間性の育成、家庭生活、学習習慣等諸側面に関する調査をアンケート形式で問うものです。全部で69問ありました。以下に結果と今後の対策をまとめました。

① 全国・三重県の結果との比較			
【豊かな人間性に関すること】			
質問項目	本校	三重県	全国
自分には、よいところがあると思う	93.3	76	76.9
将来の夢や目標を持っている	73.3	79.7	80.3
人が困っているときは、進んで助けている	100	91.1	88.7
いじめは、どんな理由があっても、いけないことだと思う	100	99.3	96.8
今住んでいる地域の行事に参加していますか	86.6	65.7	58.1

- 高い規範意識といじめを許さない心を持つ児童は100%。
- 地域の行事に積極的な参加をして地域とのつながりが強い。
- 将来の夢や目標を持つ児童が、7割にとどまっている。直近の目標設定と長期を見通した目標設定に意欲がもてる児童の育成が必要。

【家庭生活に関すること】			
質問項目	本校	三重県	全国
朝食を毎日食べている	100	95.1	94.9
毎日、同じくらいの時刻に寝ている	86.7	80.3	81.2
毎日、同じくらいの時刻に起きている	93.3	90	90.4

- 基本的生活習慣が身についている。
- 各ご家庭のご協力を得られている。

【学習習慣に関すること】			
質問項目	本校	三重県	全国
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。（学校の授業の予習や復習を含みます。）	86.7	72.8	74
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含みます。）（1時間以上）	80	24	27.1
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含みます。）（1時間以上）	26.7	11	15.4
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）（1時間以上）	6.7	17.4	18.2

- 自分で計画を立てて学習に取り組む児童が多い。
- 家庭での読書の時間が少ない。ご家庭での読書時間の確保をお願いします。学力状況調査の国語・算数における「読み取り」の力不足による誤答解消につなげたい。

## 4. 学力向上と改善 ～地域の皆様と共に～

今回の調査から明らかになった強みと弱みをもとに、以下の取組を進めます。

### 1. 基礎基本の定着

全国学力テストをはじめ、CRT・みえスタディチェック等、学力テストの結果を分析してみると、どの学年も概ね全国平均、県平均を上回っていますが、強み弱みの分析を行うと、学校全体で同様の傾向がみられました。これまで学校では、朝の学習を毎日10分間継続しています。今回、高学年のオンライン学習と併用した、課題学習においても、CRT個人アシストシートの活用、みえスタディチェックや三重の学Vivaセットを活用した基礎基本の定着を図っています。今後も基礎基本を丁寧に、日々繰り返し学習することで、読み取りの力の育成に努めていきます。

### 2. めあてと振り返りの充実

本校は全教育活動の中で、めあてと振り返りを実施しています。授業の中では、自分の考えを書き留めて発表し、他者の考えから自分の考えを捉えなおす活動を続けてきました。今回の調査においても、書く事、話す事には強みを実感しています。

### 3. 生活習慣の確立と学びの土台作りのために、さらにご家庭と連携して教育活動を進めてまいりたいと思います。今後ご家庭でも、読書習慣を身につけるために、新聞記事を一緒に読んでいただいたり、将来の事やニュースのことを話題にさせていただけると幸いです。